



平成30年度

北本市立西小学校グランドデザイン

〈学校教育目標〉

自ら学び、心豊かに、たくましく生きる西小っ子の育成

めざす児童像

- ◇意欲をもって学習に取り組む子
- ◇基礎基本を身に付け自ら考え表現する子
- ◇お互いのよさを認め合い協力する子
- ◇明るく礼儀正しい子
- ◇進んで運動し体を鍛える子
- ◇目標に向かって粘り強くやり遂げる子



めざす学校像

- ◇児童が笑顔で登校する元気で楽しい学校
- ◇保護者や地域に信頼される開かれた学校
- ◇環境が整備され、安全で美しい学校
- ◇夢をもたせ、学力の伸長に努める学校



めざす教師像

- ◇情熱と使命感をもって指導にあたる教師
- ◇児童一人一人とふれあいながら、よさを理解し伸ばす教師
- ◇研修に努め、指導力の向上を目指す教師
- ◇自らを律し、同僚とのコミュニケーションを重んじる心身共に健康な教師



今年度の学校経営方針

◎常に児童の立場に立って、公教育の使命を自覚し、教師としての力量を高めるとともに組織体として、児童・保護者・地域の信頼にこたえる学校づくりをめざす。



北本市立西小学校

〒364-0033

埼玉県北本市本町七丁目三番地

電話番号 048-591-1180

FAX番号 048-591-1187

学校ホームページ

<http://nishi.city.kitamoto.saitama.jp/>



校木 ゆずり葉

本年度の重点事項と具体的方策

1 学習指導の具体的な工夫・改善により、児童の学力向上を図る。

- 見通しと振り返りのある授業の展開
- 児童の実態把握に基づいた的確な学習指導の改善
- 「家庭学習のてびき」を配布し、家庭学習の定着
- TT・少人数指導・学習過程別指導の推進
- 「算数のびっこ補習」を実施し基礎基本の定着
- 各教科等で言語活動の充実のための方策を実践
- ゆずりはタイムで体験的な活動や問題解決的な学習を工夫

2 心の教育、生徒指導、人権教育の充実により、児童の豊かな心と社会性を育む。

- 基本的な生活習慣と規範意識を身に付けさせる。
- 凡事徹底を図り、規律ある態度を身に付けさせる。
- 道徳教育、人権教育の推進により、思いやりのある児童の育成を図る。
- 児童相互及び教員と児童とのかかわりを深め、いじめ・不登校ゼロを目指した取組を徹底する。
- 児童や保護者、教職員が一体となったあいさつ運動を積極的に推進し、豊かな心や社会性を育む。
- ボランティア活動の推進で主体的に行動できる児童の育成を図る。

3 健康の保持増進・体力の向上に努め、たくましい子を育成する。

- 望ましい食習慣を形成するため、学校・家庭・地域の連携の下、食に関する指導のより一層充実に努める。
- 教科体育、全校運動「フレッシュタイム」等の充実を図り、進んで運動し体を鍛える児童の育成を図る。
- 運動にかかわる環境や手だてを工夫し、児童が主体的に運動に親しめる取組を推進する。
- 保健体育、家庭科、特別活動の授業を中心として健康の保持増進に係る指導の充実を図る。

4 一人一人に応じたきめ細かな支援を行う特別支援教育を推進する。

- 児童一人一人の居場所づくりのため、個に応じたきめ細かな指導が行う体制づくりに努める。
- 特別支援学級における個々の発達課題に応じた効果的な学習形態と指導法の工夫・改善を図る。
- 通常の学級における特別支援の必要な児童の個別支援計画を作成し、適切な支援に努める。
- 特別支援学級と通常の学級との計画的な交流活動を推進する。
- すべての学級や授業におけるユニバーサルデザイン化の推進を図る。

5 家庭・地域社会との連携を深め、地域とともに歩む学校づくりに努める。

- 学校応援団推進事業を推進して「学校・家庭・地域が一体となった児童の育成」に努める。
- PTAやおやじの会、ふれあい推進員と連携した取組を推進する。
- PTAや地域の協力を得て安全パトロールや見守り活動の充実を図り、児童の安全確保に努める。
- 学校の情報を各種通信や学校ホームページ等で積極的に発信する。
- 地域の人材や施設、自然等を積極的に活用し、体験的な活動を重視し特色ある教育活動を推進する。

6 異校種間の連携を深め、円滑な接続を図る。

- 義務教育9年間の系統性、継続性を重視した北本中学校区における「学校4・3・2制」を推進する。教員や児童・生徒の積極的な交流を図り、小中間の円滑な接続を図るとともに、学力の向上、豊かな心の育成に努める。
- 「幼・保・小連携」を推進し、小学校への円滑な接続を図る。

7 安全で潤いのある環境づくりに努める。

- 安全点検の確実な実施と早期対応を図り、安全な環境整備に努める。
- 学校応援団との連携を図り、安全かつ潤いのある校内環境づくりに努める。
- 意図的・計画的な掲示教育を通して学習意欲を高め、潤いのある学級・特別教室経営に努める。

8 教えるプロとしての自覚をもった教職員集団の育成を図る。

- 意欲的に研究と修養に努める教職員を育成するとともに、積極的な研修の機会を設定する。
- 自らを律し、法令を遵守する教育公務員としての自覚を持ち、教職員事故ゼロを継続していく。
- 人事評価制度を活用して、全教職員が同じベクトルで学校教育目標を実現していく。
- 一つの「チーム学校」として、「職務は厳しく、職場は楽しく」を目指す。
- ワークライフバランスを大切に「働き方改革」の考え方をこの職場に導入していく。